

TOPIC

温暖化に負けない！新品種「にじのきらめき」

01



高温障害対策として水稻新品種「にじのきらめき」の栽培適応性を調査しました。

赤磐市(旧吉井町)のほ場で「ひとめぼれ」と比較した結果、出穂期は2日、成熟期は8日遅く、10cm短稈で、大粒のため「ひとめぼれ」より22%多収でした。「にじのきらめき」は「ひとめぼれ」に比べ、肥料が多く必要のため、肥料代は増えますが、多収により試算では10aあたり約7万円増益となりました。早生のため、東備地域の北部や5月に田植ができるほ場で安定品質・多収が期待できます。

にじのきらめきとは

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構(以下、農研機構)が育成し、令和4年に品種登録された。

品種特性:早生・短稈・高温耐性・多収・縞葉枯病抵抗性

未来につながる水田農業を目指して

有機稲作の収量向上と湿害に強い緑肥の導入を目指し、和気町のほ場で実証試験を行いました。湿害に強いペルシアンクローバー「まめ小町」と、慣行のヘアリーバッチ「藤えもん」を春播きで比較しました。

今年は4月以降乾燥傾向で、「まめ小町」の生育が抑制された一方、「藤えもん」は良好に生育しました。今後は春の乾燥と湿潤の両方の天候に対応できるよう、混播の検討を進めます。

種代と播種量

まめ小町:種代…2, 290円/kg(令和7年4月現在)

播種量…2~3kg/10a

藤えもん:種代…1, 160円/kg(令和7年4月現在)

播種量…3~5kg/10a

TOPIC

02

緑肥で育てる、 環境にやさしい 有機栽培



ペルシアンクローバー「まめ小町」

TOPIC 01 電気柵監視システム「EfMoS Jr.」

和気町佐伯地区の大豆ほ場で、電気柵監視システム「EfMoS Jr.(エフモスジュニア)」の実証試験を行いました。

電気柵は、電線が雑草と接触すると漏電して電圧が下がり、防護効果も落ちます。しかし、農繁期に除草のタイミングを定期的に確認しに行くのは時間がかかり大変です。

本システムは離れた場所からでも電圧低下が分かるため、現地に行かずに除草のタイミングを判断でき、農繁期のタイムロス解消が期待できます。また、柵が倒れるなど突発的な電圧低下をすぐに把握できるため、無通電状態の迅速な解消も可能となります。



EfMoS Jr.とは

協和テクノ株式会社が開発。

1時間ごとに電源電圧と電気柵の電圧を計測し、設定値を下回るとメールで通知が届く。

スターターフルセット:146,300円 メール通知サービス:3,300円(1台分、3件まで登録可能)

※支柱用設置パイプ、通信料は別

動物たちから農作物を守れ！鳥獣害対策



TOPIC 02 「くぐれんテグスちゃん」でカラス撃退

和気町佐伯地区のブドウ園で、カラス被害防止対策として「くぐれんテグスちゃん」による侵入防止対策を実証しました。この技術は、カラスの習性(農地等へ降り立つ前に、周囲の安全確認のために監視台(止まり木)に止まる)を利用し、止まり木をなくすことで侵入を防ぐものです。脚立等の危険を伴う高所作業が不要で、県内各地で普及が進んでいます。

昨年度にカラスの被害が甚大であったブドウ園で3月から9月まで調査した結果、ブドウの房、被覆資材とも被害はありませんでした。



--- テグス

くぐれんテグスちゃんとは

農研機構が開発。

弾性ポールに接続したテグスを、ブドウ棚の1m上と側面に張る。

主な資材:弾性ポール、テグス等

費用(4a、17列):20,000円程度

TOPIC

01

夏秋ナスの生育診断

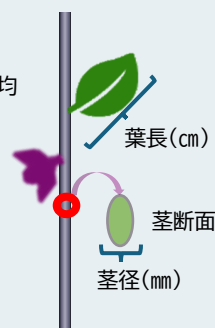
近年施設ナスの生育状況を判断する指標として用いられている開花果房下の茎径や葉長を夏秋ナスで応用できるか調査しました。

今年度は、収量の高い生産者(約20kg/本)の生育状況を調査し、生産者に参考として情報提供しました。

調査方法と結果は右のとおりです。興味のある方は自分のほ場でお試してください。

調査方法と調査結果(6月下旬~9月下旬)

- ①固定株5株の平均
 - ・開花数 4.5±1.4花/株
 - ・着果数 12.2±2.8果/株
 - ②固定株付近の開花中の10株の平均(同一通路で片側5株)
 - ・開花果房直上の葉の葉長 15.8±2.8cm
 - ・開花果房直下茎径の短径 4.7±1.4mm
- ★調査間隔は1週間程度
期間はお好みで



生産性向上を目指してステップアップ!

TOPIC

02

ブドウ若手研修

東備地域のブドウ若手生産者を対象に、現地研修会を2回開催しました。

1回目は農林水産総合センター農業研究所のほ場と、赤磐市の若手生産者の加温ハウスを視察しました。2回目はハダニ対策と鳥獣害対策について座学をし、和気町の若手生産者の育成園を視察しました。研修会は栽培技術の向上だけでなく、他地域の生産者との交流が深まるよい機会となりました。



TOPIC

03

しきみ視察研修



東備地域では、備前市の山間地を中心にしきみの生産が行われており、個別に直売所を中心に出荷されています。

生産者の組織化の参考にするため、生産者団体が量販店との契約栽培に取り組む産地を視察しました。また、視察先ではドローンを用いた防除作業にも取り組まれており、省力化のヒントとなりました。

当日はあいにくの天気にもかかわらず、活発な意見交換が行われました。

農業に役立つ情報をお届け

興味がある方はお問い合わせください。



東備農業普及指導センターHP

東備地域の農業情報や、農業気象に関する情報と技術対策などを掲載しています。病害虫図鑑や雑草図鑑も利用できます。



岡山県病害虫防除所HP

病害虫発生予報や植物防疫情報など、県内の最新の病害虫の発生動向が掲載されています。



農林水産総合センター普及連携部 普及推進課HP

鳥獣種別の農業被害防止対策マニュアルや県内各地で実証した対策事例などが掲載されています。



岡山県防災メール

各種警報、注意報、岡山県内で観測された雨量、河川水位など最新の防災情報がメールで配信されます。



下記対象者に向け、時期ごとの生育状況、気象情報、最新の技術情報や病害虫情報、季節ごとの対策を、公式LINEや特設サイトでお届けしています。

《対象》

- ナ ス:おかやま東ナス部会員 白ネギ:東備管内の白ネギ部会員
水 稲:東備管内の水稻生産者 モ モ:岡山東モモ部会員
ブドウ:東備地域のブドウ生産者(40代以下あるいは就農5年以下)

お問い合わせ

東備農業普及指導センター

〒709-0492

和気郡和気町和気487-2

(備前県民局東備地域事務所2F)

TEL:0869-92-5176(担い手・作物)

0869-92-5177(野菜・果樹)

備前広域農業普及指導センター

〒700-8604

岡山市北区弓之町6-1

(備前県民局3F)

TEL:086-233-9845

(経営、地域資源活用、花き)